

団体名： 美浜町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考						
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価									
巡回・窓口相談指導事業	経営基盤の弱い小規模零細企業を中心に、経営指導員等の商工会職員が事業所へ訪問し、金融・税務・労働等の経営全般について、様々な相談への指導をすることにより経営及び技術の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、創業予定者を始めとした経営全般に係る相談窓口の設置により、経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業数333社 ・巡回窓口指導延件数846件 ・課題解決提案件数14件 ・経営革新承認件数2件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 84.6 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 70.0 %)			小規模事業者の良き相談相手として企業の体質改善支援及び各種施策普及を図ることができた。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	経営指導員を中心とした全職員体制による巡回窓口指導を強化し、引き続き事業を実施する。
				目標数値	1000	実績数値	846	目標数値	20	実績数値	14					B		B		①下げる②現状維持	
記帳継続指導事業	個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	・指導対象者数 76人 ・指導延日数 824日 ・指導延回数 769回	小規模事業者	指標	指導延回数 (達成度 110.0 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 %)			記帳機械化の実施により、利用者の経理事務省力化を図ることができた。決算時には決算書、確定申告書の作成指導により適正な税務申告が支援できた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	記帳機械化利用者数の増加に努め、正しい記帳方法や計数管理により経営力の向上に結びつける引き続き事業を実施する。
				目標数値	699	実績数値	769	目標数値		実績数値						A		A		下げる	
講習会等	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓もうを図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 集 団 12回 54人 個 別 15回 19人 計 27回 73人	小規模事業者	指標	集団指導回数 (達成度 171.4 %)			指標	個別指導回数 (達成度 166.7 %)			小規模事業者にとって必要な知識習得や時事的な問題について、事業者の資質向上が図られた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	受講対象者に応じたテーマの選定に十分注意するとともに、過去の実績を参考に、講習会を開催し、受講者数の増加に努める。
				目標数値	7	実績数値	12	目標数値	9	実績数値	15					A		A		両方上げる	
祭典事業	産業まつりを開催することにより、その集客力をいかして地域の経済活動を促進し地域の産業を広く住民へのPRの機会とする。また、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	・美浜町産業まつり 出店企業・団体数 19企業・団体	小規模事業者	指標	出店企業・団体数 (達成度 105.6 %)			指標	個別指導回数 (達成度 %)			地域の産業を広く住民へPRできた。また出店企業にとって自店のPRおよび商品・サービスの販売促進に繋げることができた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	小規模事業者が出店し、販売促進に繋げることができるよう、引き続き事業を実施する。
				目標数値	18	実績数値	19	目標数値		実績数値						A		A		現状維持	
商店街・街づくり事業	地域の活性化、魅力ある地域づくりのため、花一杯運動を実施。商店街の活性化と治安維持のため、街路灯の維持、管理を実施。	・花一杯運動 延来場者数 526人 ・街路灯維持管理 街路灯226基・アーチ2基	小規模事業者	指標	花一杯運動来場者数 (達成度 87.7 %)			指標	街路灯管理基数 (達成度 100.0 %)			花の苗を配布したことにより、地域の活性化や魅力ある地域づくりに繋がったほか、会員の50%以上が来場し交流の場になった。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	地域の活性化、魅力ある街づくりのため、引き続き事業を実施する。
				目標数値	600	実績数値	526	目標数値	226	実績数値	226					A		A		①現状維持②下げる	
産業活性化事業	受注機会の増加を図るため、増改築相談員有資格事業者による地域住民を対象とした無料リフォーム相談会を実施。企業の発展、地域産業活性化のため、認定特産品や地域資源の活用、開発普及、PRを行うとともに、地産地消の推進などを行うほか、MIHAMA商工会サミットを開催し、産業振興に繋げる。	・無料リフォーム相談会 構成事業所数 9企業 ・特産品PR活動 PR回数 4回 ・MIHAMA商工会サミット 参加商工会数 4商工会	小規模事業者	指標	構成事業所数 (達成度 100.0 %)			指標	特産品PR回数 (達成度 100.0 %)			リフォーム相談会の開催により地域住民の住環境が向上し、構成員の受注機会の増加に繋げることができた。4商工会が一室に会し、情報交換、交流を図ったほか、事業を通して特産品の販売を行ったことで、産業振興に繋げることができた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標	構成員の受注機会の増加を図るため、引き続き事業を実施する。産業活性化のため、地域資源の活用、PRを引き続き実施する。
				目標数値	9	実績数値	9	目標数値	4	実績数値	4					A		A		両方現状維持	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 美浜町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											今後の展開・改善点等	備考		
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価						
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度			補足	目標
経営強化事業	産（商工会会員）官（美浜町）学（日本福祉大学）の連携により情報交換・交流の場を提供し、情報を収集し、経営計画立案の一助とする。	・異業種交流会 交流会参加者数 99名	小規模事業者	指標 交流会参加者数 (達成度 82.5 %)	目標数値	実績数値	指標 (達成度 %)	目標数値	実績数値	得られた効果 小規模事業者が情報収集することができ、交流により人脈が広がり、営業活動に活用することが可能となった。	総合評価 A	事業実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 下げる 実施方法 現行どおり	
調査・広報事業	小規模事業者関連の施策普及と、他商工会の事業活動の情報を定期的に提供するため合同会報を発行する。	・広報誌「風」発行 発行回数 年4回	小規模事業者	指標 会報誌発行回数 (達成度 100.0 %)	目標数値	実績数値	指標 (達成度 %)	目標数値	実績数値	広報誌を発行することで小規模事業者へ各種施策等の情報や他商工会の事業活動に関する情報を定期的に提供することができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	○
青年部・女性部事業	青年部員・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部・女性部事業 事業開催回数 13回	小規模事業者	指標 事業開催回数 (達成度 108.3 %)	目標数値	実績数値	指標 (達成度 %)	目標数値	実績数値	部員同士で交流を深め、事業を通じて資質向上を図ることができた。地域との関わりを持つことにより、地域社会の活性化に寄与することができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	
部会・委員会事業	部会、委員会、同業種、支部事業により交流を深め、情報を収集するため、部会、支部事業を指導、運営。	・部会、委員会、支部運営 指導事業 開催回数 5回	小規模事業者	指標 開催回数 (達成度 83.3 %)	目標数値	実績数値	指標 (達成度 %)	目標数値	実績数値	部会、支部の運営が円滑に実施できるよう指導したことで、事業により交流を深め、情報を収集することができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 B 必要性 A	満足度 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	○
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の安定を図るために、各種共済制度の普及や事業主の退職金の確保、健康診断の実施により、企業の健全な育成に資することを目的とする。	・共済の普及及び加入促進 中小企業共済加入 13口 ・健康診断事業 開催回数 4回 受診者数 56名	中小・小規模事業者	指標 中小企業共済加入口数 (達成度 65.0 %)	目標数値	実績数値	指標 健康診断受診者数 (達成度 112.0 %)	目標数値	実績数値	共済制度の普及や健康診断の実施により従業員の福利厚生が充実し、企業の経営の安定を図ることができた。	総合評価 A	事業実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	企業経営の安定を図るため、引き続き事業を実施する。
雇用・労働事業	事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等を行うことにより、事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。 また、求人対策事業「知多地域学生就職情報センター（るびあん）」に参画し、地元企業の採用活動をサポートする。	・労働保険事務組合 受託事業所数 112事業所 対象従業員数 342人 ・就職情報誌の発行、合同会社説明会の開催 参加企業数（管内） 4社	中小・小規模事業者	指標 受託事業所数 (達成度 108.7 %)	目標数値	実績数値	指標 参加企業数 (達成度 200.0 %)	目標数値	実績数値	中小事業主の事務処理負担の軽減、適用促進及び適正な徴収を図ることができた。 学生に就職情報を提供することができたことともに、地元企業の採用活動を支援することができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 両方上げる 実施方法 両方現行どおり	委託事業所の事務処理負担軽減に資するため、引き続き事業を実施する。 地元企業の採用活動を支援するため、引き続き事業を実施する。
若手後継者等育成事業	事業承継のタイミングを迎えている後継者が、事業を引き継ぐための必要な知識やスキルを習得することができる。 また、経験豊富な専門家による経営に必要な知識やノウハウの解説、各種課題への支援施策の情報を交えながら、経営スキルや情報を習得することができる。	・事業承継セミナーの開催 受講者数 4名 ・若手経営者等勉強会の開催 受講者数 8名	小規模事業者	指標 受講者数 (達成度 240.0 %)	目標数値	実績数値	指標 受講者満足度 (達成度 125.0 %)	目標数値	実績数値	事業承継セミナーの開催により、後継者が事業を引き継ぐのに必要な知識を習得することができた。 補助金制度の勉強会の開催により、若手経営者が経営に必要な補助金申請に関するスキルや情報を習得することができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	若手後継者等育成に必要なため、引き続き事業を実施する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。